

試験結果報告書

生体抗酸化試験

令和2年4月14日

株式会社 ハッピートーク 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.220S- 1034

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081
大阪市中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試験結果報告書

No.220S-1034
令和2年4月14日

株式会社 ハッピートーク 殿



遠赤外線応用研究会
〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11

試験項目 生体の抗酸化力向上効果

試料 ZERO磁場水

測定条件 1) 測定日時 令和2年4月7日、14日
2) 測定機器 (株)リブアンドラブ社製 唾液酸化還元測定器

試験方法 健常な成年男性(59才)を被験者とし、20分間安静を保った後、飲用前の酸化還元電位を唾液により測定した。次に、ZERO磁場水を150cc飲用し、60分経過後の酸化還元電位を同様に測定した。水道水も同様に測定した。

試験結果

生体酸化還元電位測定値

	飲用前	飲用60分後	増減値
ZERO磁場水	84	73	-11
水道水	86	87	+1

(単位:mV)

考察 生体の健康度を示す目安の一つである酸化還元電位は、ZERO磁場水を飲用60分後で、11低減した。この要因が個人差によるものかどうかは分からないが、少なくともZERO磁場水を長期使用することで、生体の酸化還元電位が低下する可能性が示唆された。

本報告書は供試試料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

以上